

報道関係者 各位

2023. 11. 6
<配信枚数 2 枚>

大学発、学生ベンチャー「株式会社 FoodFul」

焼肉の名門「天壇」のキッズメニューを“食育”観点で一部監修

11月6日（月）より関西の店舗で提供開始

立命館・社会起業家支援プラットフォーム(RIMIX) (※)の参加学生が事業を展開する株式会社 FoodFul(フードフル、以下 FoodFul) (滋賀県草津市、代表取締役:柳 陽菜)は、フードサービス事業やエンターテインメント事業等を展開する株式会社晃商(本社:京都市東山区、代表取締役:新井 義淳)が運営する「焼肉の名門 天壇」のキッズメニューを「食育」の観点で一部監修しました。一部監修したメニューは、11月6日(月)より、関西の店舗で提供されます。

本件のポイント

- 天壇「キッズフレンドリープロジェクト」に FoodFul が参画
- 「食育」を事業の柱とする学生ベンチャー FoodFul が、天壇のキッズメニューを一部監修
- 天壇のお肉を感じながらも野菜も摂取できるメニューコンセプトなどを提案

FoodFul は、離乳食の悩み・不安を無料で解決するオンライン離乳食サポートサービス「childish (チルディッシュ)」をはじめとした「食育」を事業の柱とする学生ベンチャー企業です。乳幼児期のお子様を持つ保護者の食に対する不安を解消すべく、さまざまな活動を展開しています。

天壇では、子育て世代に対してより優しいお店づくりをテーマに「キッズフレンドリープロジェクト」を今春より始動しています。FoodFul は本プロジェクトに参加し、「メニューの見直し」に関与。食育の観点から、メニューコンセプトの提案とメニューブックの監修などを行いました。提案にあたっては「代々家族で訪れるお客様が多い焼肉レストラン」という空間を大事にし、歴史ある「天壇らしさ」をいかしたキッズメニューでありながら、通常のメニューとは異ならず、大人向け料理に近い内容のものを食べることに意味を持たせ、同時に野菜嫌いの克服の第一歩として意識しました。

FoodFul が一部監修したキッズメニューは、関西の店舗で11月6日(月)から提供開始を予定しています。

【一部監修したプレートメニュー】**●天壇ジュニアプレート**

冷麺・チヂミ・ナムルなど天壇の人気メニューを盛り合わせたプレートです。子どもたちは「パパママと同じご飯が食べたい」と憧れの気持ちを持っています。大人と同じものが食べられる経験は、子どもたちにとって貴重な思い出となり、食に対する興味関心、感謝の気持ちを育むきっかけとなります。



天壇ジュニアプレート

●天壇キッズプレート

さまざまな食材を食べることは、これからの体づくりにとても大切です。このプレートでは、親子で楽しみながら食の選択を広げることができます。また、キッズプレートでは、より多くの野菜に触れることができるよう、野菜を使ったデザートを採用しています。



天壇キッズプレート

【提供される店舗】

- 焼肉の名門天壇 祇園本店
- 焼肉の名門天壇 桂五条店
- 焼肉の名門天壇 西院店
- 焼肉の名門天壇 北山店
- 焼肉の名門天壇 山科店

【柳陽菜(やなぎはるな)株式会社 FoodFul 代表取締役(食マネジメント学部 3 回生)のコメント】
この度は、伝統のある「焼肉の名門 天壇」のキッズメニューに、新たに食育という要素を加えたりリニューアルに関わらせていただきました。食育は家庭のみならず、飲食店でも取り組むことで、より子どもにとって思い出として印象に残りやすいものです。「家族団欒の時間を楽しみながら、天壇ならではの料理と食育を楽しむ」そんな空間づくりに寄与できると幸いです。

●株式会社 FoodFul の概要

【商号】株式会社 FoodFul(フードフル)

【所在地】〒525-0058 滋賀県草津市野地東 1-1-1 立命館大学 BKC インキュベータ 108

【設立】2022年3月14日

【資本金】70万円

【代表取締役】柳陽菜(立命館大学食マネジメント学部在籍)

【従業員数】2名(2023年11月現在)

【事業内容】食育事業(食に関するアプリケーションシステムの設計、開発および配給)

【企業理念】「暮らしの“食”に無限大のワクワクを」

【WEB サイト】<https://msrkt07263.wixsite.com/my-site-1>

(※)立命館・社会起業家支援プラットフォーム(RIMIX)について

SDGs(持続可能な開発目標)に代表される人類共通の課題に対する学生・生徒・児童の問題意識、そこから生まれるチャレンジ精神を起点に、挑戦から起業までをシームレスに支援し、初等・中等教育段階から社会課題を積極的に解決する人材(社会起業家:Impact-Maker)の養成を目指すものです。次代を担う学生・生徒・児童らのユニークなアイデアを発掘し、育て、後押しすることで、社会に新たな価値を創造します。

ホームページ(<https://r-rimix.com/>)

本リリースの配布先: 京都大学記者クラブ

●取材・内容についてのお問い合わせ先

立命館大学広報課 担当:名和

TEL.075-813-8300 Email. r-koho@st.ritsumeai.ac.jp